OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6階
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
 会長 新川晃生 幹事 中村一 会報広報委員長 長沼齊寿

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1271回 例会 2017年(平成29年)2月6日

(平和と紛争予防/紛争解決月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 上月 環 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 2月お誕生日会員お祝い
- フリートーク
- 理事会 4階「藤の間」 13:40~14:40

前回(1月30日)例会記録

◇プログレス 小山 章松 SAA

- ・おもちゃのマーチ
- ・お山の杉の子
- ・おさななじみ

1. 来客紹介 親睦委員会 岩崎 寿英 親睦委員
 ゲスト:0名 地区外1名 地区内:0名 合計1名

2. 会長の時間 新川 晃生 会長

皆さま、ようこそお越しいただきました。本日は、池田ロータリークラブの近藤様にもお越しいただいております。どうぞごゆっくりお過ごしください。

先週、大相撲の稀勢の里が横綱に昇進が決まりました。

日本人力士の横綱昇進は、若乃花以来 19年ぶりで、貴乃花が引退してから途絶えていた日本人横綱が、実に14年間ぶりに復活したということです。

グローバル化の時代に国籍は関係ないとは言っても、やはり来場所以降の応援には、皆さん今まで以上に力が入るのではないのでしょうか。

私の会社の社員に相撲博士がおりまして、ここで彼から聞いた稀勢の里に関するうんちくを少しご紹介させていただきます。

まず記録ですが、18歳3ヶ月での新入幕が史上2位、19歳11か月での三役昇進が史上4位のスピード出世というのは新聞等で報道されていますが、逆にワースト記録と言いますか、スロー出世の記録がございまして、大関昇進が新入幕から7年で史上5位、今回の幕内初優勝が初土俵から89場所、大関昇進後31場所それぞれ史上4位と1位、そして横綱の昇進が新入幕から73場所、初土俵から89場所で史上1位と3位の記録だそうです。

昨年は、優勝なしで史上初の年間最多勝を取りましたが、これまでの準優勝回数は実に12回で、こちらは史上3位ということですが。

ここ一番の取り組みで敗れてしまいメンタル面の弱さを指摘される稀勢の里ですが、厳しいけいこで鍛えた体は非常に丈夫で、初土俵からの15年間で休場したのはたったの1日だけ、小学校4年から野球を始め、中学時代はピッチャーで4番、常総学院などの強豪校からもスカウトを受けるほどの運動神経の持ち主だったそうです。

遅咲きの30歳、そう長く相撲を取ることはできないかもしれませんが、これまで2位に甘んじてきた悔しさをぶつけて、さらに土俵を盛り上げてもらいたいと思います。

ありがとうございました。

3. 委員会報告

◎規定情報研修委員会 澤田 宗久 委員長

大阪心齋橋RCとの合同情報集会在3月17日(金)PM18:00～20:00「ソーニ・ディ・ソーニ」において心齋橋RC主催で開催されますので、万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいます様、お願い申し上げます。

特に新入会員(岡野会員・大久保会員)のご紹介もあります。ロータリーについての認識と親睦を深める意味で出来る限り、出席頂けますよう宜しくお願い致します。尚、本集会是マークアップア扱いとなります。

又、3月13日(月)の例会において、2年後の規定情報の改訂についてバズセッションを行います。皆様の率直なご意見をお聞かせ頂き、船場RCとして、どう取り組むかを考えたいと思っていますので、宜しくお願い致します。

◎国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

先日、卓話銀行からの依頼により、2月1日(水)大阪フレンドRCにおいて卓話を行います。

題は『交換留学生によるボランティア活動について』です。ジャシュア君のフィリピンでの奉仕活動について卓話を行います。

又、今年、8月31日(水)もフレンドRCにおいて卓話依頼がありますので、職業奉仕について卓話を行う予定になっています。

2月11日(土)2017～2018年度「地区チーム研修セミナー」が国際会議場において開催されます。

地区の職業奉仕委員に任命されましたので行って参ります。地区と当クラブのパイプ役として、精進して参りますので、今後共宜しく宜しくお願い致します。

4. ニコニコ報告 林 拓 親睦委員

宮原 会員……本日卓話です。よろしく願い致します。

澤田 会員……2月1日(水)大阪フレンドRCにおいて、国際奉仕活動について卓話を行います。

又、8月31日(水)も卓話依頼があり行ってまいります。これも皆様方のおかげと思い感謝しています。

カンタトーレ 会員……しばらく出張が続き、欠席しておりました。

伊藤 会員……塩尻様、武田様、ありがとうございました。

新川、斧原、沖、今泉、小島、杉浦、清水、岡野、大磯、平山、塩尻、片岡、松永、小山、岩崎、俣野、岡本(茂)、甚田、北野、渡辺、井澤、松谷、大嶋、武田、岡本(真)、大久保、高階、

各会員…稀勢の里19年ぶりの日本人横綱昇進おめでとうございます！

5. 出席報告 小山 章松 SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席会員数 37名 出席率 95%
第1268回(12月26日) 修正出席率 95%

6. 委員会卓話

◎「米山奨学の状況」 米山奨学委員会 宮原 彰 委員長

米山奨学は日本で学ぶ外国人留学生の支援を通じて、平和日本を世界に知らせ、国際親善と世界平和に寄与したいとするRIの認知する、日本独自の多地区合同活動。

先般2660地区米山奨学委員長より「2017年度米山奨学生配置に関するクラブ意向調査」が参りました。調査の趣旨は奨学生の受け入れ希望のクラブが多いため、期間やその方法等について各クラブの意見を集約するためです。調査内容は受け入れを希望するか否かの選択ですが、

「受け入れを希望する場合」受け入れ期間と方法について。

1. 受け入れ期間:6ヶ月間、1年間、1年6ヶ月間、2年間
2. 一人の奨学生を複数のクラブで受け入れる(複数世話クラブ制度の試行について)すでに2016年度より希望されるクラブを対象に行われている模様です。

この調査に関し当クラブは、受け入れ期間1年間、受け入れ方法は単独受け入れ、生徒の出身国として現在国際奉仕を行っておられます、フィリピン、インドネシア、カンボジアからの生徒を希望と回答いたしました。

最近の米山奨学の状況について紹介。

1. 米山奨学事業は国内最大級の事業規模。
2. 2016学年度、当地区の米山奨学生の募集は42人、内訳は中国、韓国、モンゴル、台湾、インドネシア、ベトナム、アメリカ合衆国、ブラジル、エジプト、フィリピン、インド、ネパール、ポーランド、ロシア、タイの15ヶ国。
42名の内10名は2年間の留学のため実施され、残り32名。32名の内2名は専門学校生の枠のため残り30名。
この30名を寄付金の多いクラブから順次選ばれる。
3. 当地区寄付実績(1)
平均寄付額:23,313円 全国第6位に位置しております。全国平均:17,779円
4. 当地区寄付実績(2)寄付の内訳
普通寄付金 当地区:5,347円 全国平均:4,760円
特別寄付金 当地区:17,966円 全国平均:13,019円
特別寄付金の寄付者割合当地区:71.5% 全国平均43.2%
法人寄付の数 当地区:36社 全国平均35社

※寄付には普通寄付と特別寄付の2種類があります。

※普通寄付:全ロータリアンからの定額寄付 年5,000円程

※特別寄付:個人・法人やクラブからの普通寄付金以外の任意寄付を指します。

5. 大阪船場RCの寄付実績

普通寄付:船場RC5,923円 当地区:5,347円

特別寄付:船場RC14,000円 当地区:17,966円

特別寄付金の寄付者割合 船場RC100% 当地区:71.5%

法人寄付の数 船場RC:0 当地区:36

※特別寄付金の寄付者割合が100%以上は、クラブ全体でまとめて寄付を行っているクラブで81クラブ中21クラブ。

選考の方法は寄付金の多いクラブから優先的に選ばれます。

2016年6月30日現在の81クラブの寄付金納入明細表より

第1位 大阪中央RC 平均寄付額 48,220円

第2位 交野RC 平均寄付額 44,593円

第3位 大阪大淀RC 平均寄付額 42,460円

※大阪船場RCは平均寄付額19,923円で第48位の位置。この寄付額を基に選考されます。

今年度42人の募集の内、12人は別枠として決まっております、実際は30人の募集となります。

第1位から10位まで10人決定され、11位から30人選択された場合、計算上は40位までになりますが、希望されないクラブ、あるいは辞退されるクラブもありますので、大阪船場ロータリークラブの第48位は選ばれるか否かのボーダーラインにあります。

6. 2660地区から寄付のお願い

寄付が増えれば多くの奨学生を採用できます。

当地区の目標額を(普通+特別)30,000円

7. 2017年財団設立50周年を迎えます。

◎ロータリー財団委員会 沖 真一郎 委員長

こんにちは、ロータリー財団の沖です。本日は委員会ウィークの卓話です。宜しくお願いします。

私は、入会2年目の2008年に何もわからないまま財団委員長を拝命しました。

2度目の財団委員長ですが、再度皆様と勉強をしたいと思えます。

2013年手続要覧には1917年(本年100周年)に基金として発足し、1928年にロータリー財団と名付けられます。さらに、1983年に米国イリノイ州で非営利財団法人に成ります。

また、その設立定款にはロータリー財団管理委員会が慈善的、教育的目的のためのみ運営する。

そして、財団の使命は、教育の推進、きれいな水の提供、平和の構築、母子の健康の支援、地元経済の支援、疾病の予防、これらの為に補助金を通じて、財団の使命を果たすとあります。

また、国際ロータリー定款第12条第2節に、RIが受領したすべての贈与、不動産遺贈、または金銭や財産の遺贈、財産から生じる収入の遺贈、RIの余剰金は国際大会の承認を受け、財団の財産と成るものとする。と在ります。

当クラブでは皆様のご理解と理事会御承認のもと例年、年次寄付とポリオ・プラスにご協力を頂いております。誠に有難うございます。本年は地区から、お一人年次寄付160ドルとポリオ・プラスに60ドルの協力の依頼があります。また、その財源として皆様の預り金とクリスマスオークションの売上より拠出させて頂いております。

前年度のH28. 06. 30付特別会費(預り金)清算書には、ロータリー財団寄付としてお一人15,140円と、財団ポリオ特別寄付6,000円と記されています。

前年(2015-16)のクラブ活動年次報告書の預り金収支決済書には、ロータリー財団(個人寄付)575,320円の支出、本会計の支出予算明細には、オークション199,880円、個人803,320円とあり、クラブ全体で合計100万の寄付をしています。

先日のクラブ協議会では「ロータリーは寄付団体ではない、奉仕活動をする団体です」との話がありました。

3年前に年次寄付をしておれば、地区補助金を使いクラブ出費の倍の資金で奉仕活動が出来ます。

クラブ単独資金での奉仕活動のみでなく、より多くの資金、地区補助金を使ってはと思います。

☆次回2月13日(月)例会予定

・クラブフォーラム:国際奉仕委員会 ~14時延長

・例会場は4階「孔雀の間」に変更になっております。